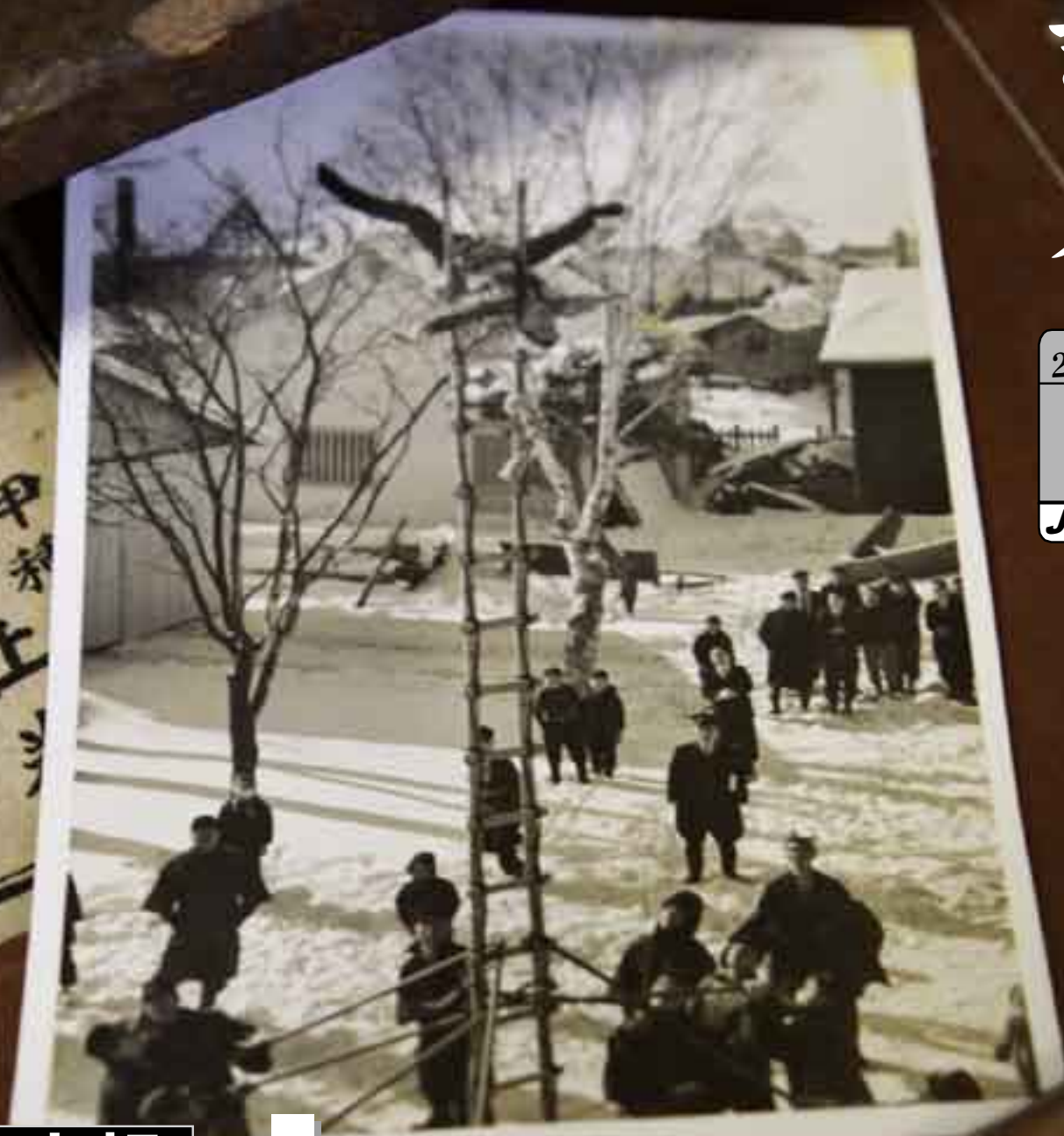


新春

2010

寅

January



広報

とび

●特集

蘇る 当別 140 年の鼓動

50年前の当別消防署出初式での「梯子乗り」(役場前)

迎春

年頭の挨拶
2010



新年あけましておめでとうございます。

昨年は、当別町第5次総合計画のスタートの年であり、「自然を身近に感じ活力に満ちた美しいまち当別」のテーマのもと、町民のみなさまとの協働によるまちづくりに取り組んでまいりました。

特に、スウェーデンレクサンド市との国際交流の内容が地域特性を生かした交流であると認められ総務大臣表彰を受け、また、地域公共交通であるふれあいバスの運行が民間と行政の協働による地域活性化の先進的事例として、国土交通大臣表彰を受賞しました。

また、伊達政宗の歴史的な関係から交流を始めた愛媛県宇和島市との姉妹都市締結により、大崎市、宇和島市、当別町の特産品での交流やイベントでの相互訪問ができました。

今年は、当別の開拓が始まってから140年を迎えます。この節目の年に今をこの町で生活している人々みんなが集まり、記念式典や記念事業を行うことで**先人の偉業を後世に伝えると共に**、自然と調和した魅力ある当別を町内外へアピールするために、町民の方が**いつまでも記憶に残るようなイベントを催したい**と考えております。

さらに、農商工連携による当別ブランドづくりをはじめ、近隣市村との連携を深めてまいります。

新しい年が、活力にあふれ、町民の皆様の笑顔が輝く、希望に満ちた一年になりますよう心からお祈り申しあげ、新年のご挨拶とさせていただきます。

当別町長 泉 幸俊 考

よみがえ

蘇る

Tobetsu History

当別 140 年の鼓動



新天地トウベツを求めて探検する侍たち。

ひしめきむらがる樹木。 天をかぎる巨木。

一四〇年前、この地はうつそうたる森林であった。

車も鉄道も道路もない時代、この人跡未踏の地を訪れ、電気もストーブもウールのセーターもない極寒の地に永住する決意とはどんなものであつたらう。

そこにすぎるしかない極限の状況の中にあつてなお、先人たちは大きな希望を持っていたに違いない。

明治政府の喫緊の課題であつた北海道の開拓は、明治維新という時代のうねりを受けた多くの人々によつて、なされてきた。

その中でも伊達邦直公主従による開拓は、その団結力で他とは趣を異にしていた。

私たちは過去から学びこれからを考えることができる。このまちは、どのように生まれ、どこに向かつていくのかも。

蘇る

開拓から 30 年（明治初期）



当時の開拓の様子
小野寺栄氏の版画
「開拓者」より

■時は明治 4 年 5 月

明治 4 年、伊達邦直以下 43 戸、161 人が祖先墳墓の地を去り、未知のシップ（現石狩市）に渡り開墾にいそみましたが、シップは作物の実らない痩せ地でした。移住者たちは、石狩の奥地にトウベツという肥沃の土地があると聞き、代替地を願い出て実地調査を行い、ようやくトウベツの開拓が許されました。時に明治 4 年 5 月 28 日、私たち当別の誕生でした。

トウベツは、原始未開の北海道の中でも有数の密林地帯であったため、開墾を進めるにはまず、道路の開削が急がれました。トウベツへ通じる小道が開通したのは明治 4 年 8 月 1 日のことで、石狩物揚場（旧八幡町郵便局付近）から当別神社のオンコの根元までの 5 里 7 町（約 21km）を、第一回移住者たちの総力を挙げて工事を成し遂げました。

移住者たちを最も苦しめたのは、密林巨木の伐採以上に交通の不便さでした。わずかにあった一本の小道は急坂、湿地の連続で人馬の往復さえまならぬ状態でした。また当別川は石狩川に通じているとはいえ、いたるところに流木が横たわり、船の往来を妨げていました。厳冬積雪の季節には山道からの交通が遮断され食料が運べなくなるため、屈強な男たちを選び、当別川の流木を切り除き小舟が通れるようにしました。

また、冬の間の食料を運び各戸に配ったため、移住者たちはみな安心して長い冬を迎えることができました。そして春が来て、大地を耕し種をまくと良く実り、人々はみなこの地を愛するようになりました。

■立ちはだかる巨木

当時の開拓は、うっそうとした密林地帯を伐採し、空き地となったところから少しでも日光が当たるように切り開くことから始まりました。しかし、巨木の切り株は畑の耕作を妨げました。直径 60cm 以上 1.5m にも達する木が、10 アール当り 50 本以上あったといわれ、これらの伐採と農地の耕作には約 50 人の労力を必要としました。

そこで木のまわりに枯れ木を積み、焼いて倒す方法が採られました。2 日間焼くことでほとんどの木は倒れましたが、その根を掘り起こすことは難しく火薬を使って爆破したといえます。

開拓元年から明治中期までの農業は、自給が目的でした。少しずつ増やしていく畑で麦類、豆類、あわ、いなぎび、ひえなどを作り、日々の食料としました。

生計を目的とした大麻の栽培は明治 7 年から始まっています。



■開拓模範村に選ばれる

明治14年(1881)、当別村は紋別村(現在の伊達市)とともに北海道の開拓模範村に選ばれました。ともに仙台藩の支藩であった岩出山と亶理藩の旧武士団が、刀や槍を斧や鋤に替えて切り開いた村でした。いずれも封建的な主従関係を縦軸に団結して事業を進めたこと、また旧来の農業技術にとらわれず海外の最新農業技術や西洋農機具をいち早く取り入れた成果でした。

また、この頃から伊達氏以外にも全国から開拓団が入植し、当別の開拓は一気に進んでいきます。

■村の機能の充実

開拓が進むにつれて、道路網も徐々に整備され、明治13年の対雁道路、21年の月形道路の開設と、従来の石狩道路の3つの幹線ができたことで人、物の流通が進みました。さらに学校・戸長役場・郵便局・警察分署・病院が相次いで設置、村の機能は飛躍的に向上します。明治23年(1890)には戸数230戸、人口1,100人、畑550haになりました。

明治30年、国有未開地への入植を促す殖民区画地が、一定期間中に開墾を進めれば無償で払い下げられることとなり、移住者が他府県から相次いで入植しました。

六軒町に製線工場(帝国製麻当別製線工場)ができたのは明治27年でした。職工百数十名を擁し、操業後すぐにまわりに商店や劇場、巡査駐在所も設けられました。しかし、昭和2年の火災で大部分を焼失、廃止されています。

当時の日常生活用具



邦直公の日記など



伊達主従以外の主な集団移住

入植地	時期	出身	戸数など
弁華別地区	明治16	福岡県	柴藤善三郎ほか50戸
材木沢地区	明治22	徳島県	藤原儀三郎ほか10数戸
美登江・当別太地区	明治25	大分県 徳島県	赤木一、近藤新吉ほか
獅子内 二番川	明治28		平安農場、京佐賀農場 岡田農場、広田農場など



中小屋地区に入植した人々



明治20年代と思われる写真から当時の服装などが伺えます。中央の老人は刀をさしています。樺戸監獄(現在の月形刑務所)の囚人労働で開通した月形道路のまわりに殖民区画地が設定(明治27年)され移住民も増加して部落が形成されてきました。現在の中小屋温泉もこの頃、深谷慶吉により開設されています。

当別町 140 年特別企画 本町市街地の今昔物語



■地図から読む市街地の発達

下の地図は本間末五郎氏（町内幸町出身で教師となり、道立高校の校長を勤めた後、平成 15 年逝去）が当時を知る人の協力を得て平成 14 年に作成したもので、昭和 10 年当時の中心市街の様子です。国鉄（当時）の札沼線開通の翌年に当たるこの年、現在の当別

停車場線の道路わきには建物がほとんど描かれていません。現在の石狩当別駅は市街地の北のはずれで、さらにその北側には開拓当初からの共同墓地（現在の総合体育館付近）があり、南の当別川まで市街地の大きさは南北 500 m 位であったと想像できます。

当別町史（昭和 47 年編纂）によると、明治初期の伊達主従によ

る開拓はパンケチュウベシナイ川を挟んで東に東小川通、大川上通、西は西小川通、（現在の本通）伊達橋から下流を下川通りとして宅地の区画割を行いました。ここ伊達橋付近を中心として商店街が形成されていきます。この地図では建物に番号が付されており 159 もの商店等があったことを伺わせています。

明治 36 年頃の郵便局付近



白壁が美しい中央の建物は石本商店（呉服太物雑貨屋）、手前が湯山商店（呉服太物商）、また左側に見える建物は村立病院（現富士屋旅館）で明治 38 年から村医制度となった。奥には明治 26 年に架けられた釣り橋が見え、現在の幸橋より上流にあったことが分る。中央に電柱も写っているが、明治 30 年 10 月開始の郵便局の電報（モールス信号）用のものと考えられる。日傘を差した婦人の姿も見え当時の様子をよく表す 1 枚。

昭和 10 年頃の市街地中心部付近



■生活の様子は

159 もの商店のうち、現在では珍しい馬宿、馬具、蹄鉄屋といった馬に関係した業種が 5 件、産婆、髪結がそれぞれ 2 件、割烹、料亭も 7 件あり当時の時代背景を想像することができます。

現在の札幌信用金庫の位置には大正初年まで当盛館という劇場が

あり、その後、現在の河村工業の駐車場に移転し、活動写真、浪曲などの芸能を上演する寿座となった。このように当時石狩管内でも有数の規模を誇ったこの町には近隣からも多くの人が訪れ、生活した様子が伝わります。

井戸のマークも 2 つ記載されています。泥炭層が多く飲料に不適の場所が多い中、現在の幸橋の

北側と本通橋の北側で、どちらもおいしい水を汲むことができ、炊事の時間帯には桶を持った列ができたといいます。その後、戦後の市街地の人口急増で昭和 28 年には給水計画 2000 人規模の簡易水道施設が現在の弥生さくら館付近に設置されました。



本通りの伊達橋付近から北側を望むと現在の商店街の原型ができています。

インタビュー

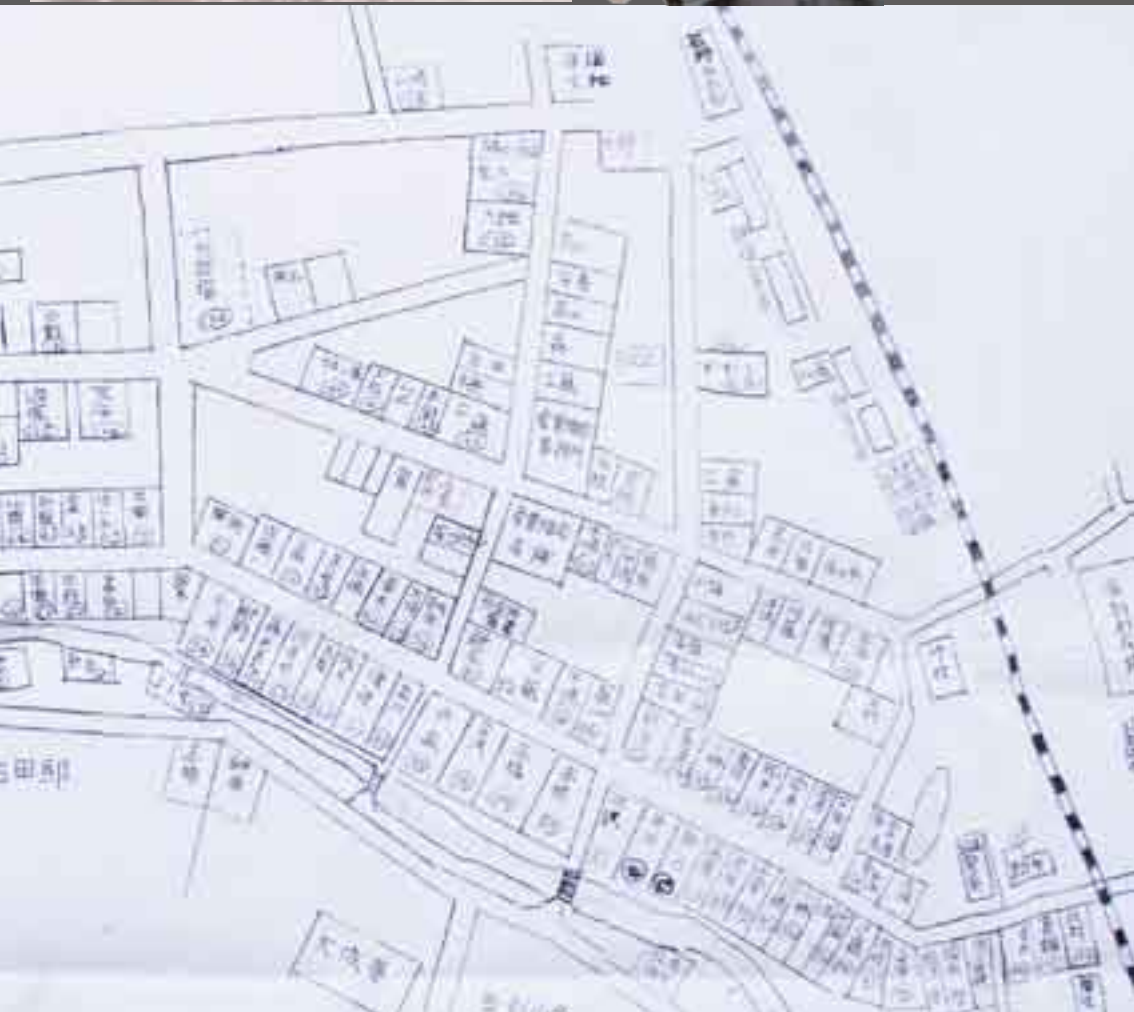
配野博さん（白樺町在住・元石狩北部地区消防事務組合 消防長）

この地図の作成者、本間さんの同期生で地図の修正にも携わった配野博さんに当時は聞きました。

昭和30年頃、寿座では映画や芝居をやっていましたが、公演前に旗を振って街中で宣伝して歩くんですよ。栈敷席があって立派な建物でした。飲み屋も多くて町内で遊ぶことがほとんどでしたね。だから人出は多かった。



昭和30年頃の本通商店街



参考文献

当別町史（1972年）
新とうべつ物語「写真でつづる120年」（1991年）

本町の開拓の節目を迎える今年、広報では特集を組んで、過去の歴史や市街地、地域の今昔、人々の生活などをお伝えします。

次号では明治末から昭和初期を予定しています。

また、太美地区や青山など地域別に情報を集めています。

当別町の歴史に関する古い写真やエピソードをお持ちの方は是非ご連絡下さい。

■情報課広報広聴係

☎ 23 - 3069



農業従事者が駅に到着した写真。農業に多くの人手が必要だった当時、労働者を受け入れる協議会も設置され（昭和29年）道南や東北各県から常用、短期雇用の労働者を集めていた。田西待合所の看板が見える。



給与・年金所得者の所得税還付申告と住民税申告

町では、給与・年金所得者を対象に、所得税の還付申告と住民税申告を下記の要領で受け付けします。

所得税の還付申告が出来る方 (給与収入・年金収入のみの方)

- ①所得税額を正しく計算すると還付になる方
- ②退職所得があり、源泉徴収税額が還付になる方
- ③各種控除（医療費・社会保険料・扶養控除など）を受けられることができる方
- ④新築住宅や中古住宅を取得して入居された方や住宅の増改築をされた方 など

必要な書類

①～④共通および住民税申告

- ・源泉徴収票（コピーは不可）・印鑑
- ・金融機関等の口座番号が分るもの（本人名義のもの）
- ・健康保険料および介護保険料の領収書
- ・国民年金保険料支払証明書
- ・生命保険、地震保険料控除証明書

③の方で上記以外に必要なもの

- ・医療費の明細書（1年分の医療費等を支払った個人、病院別に事前に集計し、明細書に記載してください。明細書は、税務課税務係に用意してあります。）
- ・医療費等の領収書・レシート
- ・医療費控除を受けられることができる方は、支払った額が10万円または合計所得金額の5%のいずれか少ない方を超えた場合となります。

④の方で上記以外に必要なもの

- ・税務課税務係までお問い合わせください。

住民税の申告について

確定申告の必要がない方であっても、国民健康保険に加入している方、公営住宅の申し込みや児童手当および各種手続きに所得課税証明書が必要となる方は住民税の申告が必要となります。



住民税の住宅ローン控除について

平成21年度税制改正に伴い、平成11年から平成18年中に入居された方および平成21年中に入居された方に限り、住宅ローン控除可能額を所得税から引ききれない場合には、住民税の所得割額から控除する措置が設けられています。

ただし、平成18年中までに入居されていた方については、年末調整時に事業所にて手続きをすることになったため、市町村への申告の必要はなくなりました。（平成21年中に入居された方は、必ず確定申告をしなければなりません。）

なお、年末調整時に住宅ローン控除を受けていない方で上記期間内に入居された方は、下記の書類を持参の上、3月15日（月）までに申請してください。

▼必要な書類 給与所得の源泉徴収票 住宅取得借入金年末残高証明書 住宅取得借入金控除証明書

白色事業所得者（営業・不動産等）を対象とした収支内訳書の記載相談

町では、円滑な申告受付事務を行うために、事前の下記の期間を収支内訳書の記載相談として設けましたので、事前に必要な書類等を整理のうえ、お気軽にお越しください。

▼収支内訳書の記載相談期間・会場

1月21日（木）から2月15日（月）

役場1階大会議室

収支内訳書記載相談は上記期間の午前中としますが、都合の悪い方はこの限りではありません。

法定調書関係書類等の提出について

関係書類等の提出は、次のとおりです。

▼提出期限 2月1日（月）

▼提出場所 給与支払報告書（総括表・個人別明細）
役場税務係（役場1階）

上記以外の書類 札幌北税務署

◎問合せ 税務課税務係（☎23-2332）

第28回あそ雪の広場

遊んで！！食べて！！みんなで楽しもう！！



◎日時

2月13日(土) 13時～20時
14日(日) 9時～14時

◎会場 阿蘇公園グラウンド

- ☆大好評の花火大会では、約1,300発の花火が冬の澄みきった夜空を彩ります。
- ☆ここでしか体験できない航空自衛隊雪上車の試乗は大人気のアトラクション！
- ☆餅まき・ビンゴ大会など気軽に楽しく参加できるイベントが盛りだくさん！
- ☆飲食コーナーでは、当別産の食材を利用したおなじみのメニューに加え、新メニューが登場！！お楽しみに！

町民雪中玉入れ大会 参加チーム募集！

中学生以上で1チーム7名(男女問わず)で参加できます。3位までの入賞チームには、商品券ほか副賞を用意しています。

◎開催日時 2月14日 9時30分～

◎募集チーム 16チーム(先着順)

◎募集締切 2月5日(金)

■ボランティアスタッフ募集

一緒にあそ雪の広場を盛り上げましょう。今回は、放送スタッフ(アナウンス)を募集します。

◎対象 高校生以上の女性の方2名(13・14日共に可能な方)希望者は、1月22日(金)までに下記までご連絡ください。

▼問合せ あそ雪の広場実行委員会
(観光協会内・☎23-3129)

町民の活動を支援する新しいホームページができます

現在、町内のほぼ全域で高速インターネット回線が整備され、あらゆるインターネットサービスが利用できる環境にあります。町では、活性化の新たな取り組みとして、インターネットを活用した「町民活動支援システム(仮称)」の平成22年3月開設に向けて、準備を進めています。

町内の団体や個人が発信する情報が一つに

これまで町内の各活動団体が個別のホームページやリーフレットなどで別々に発信していた情報を一つにまとめて掲載します。そのことによって、町民のリアルタイムな活動情報が一目でわかり、町民同士の繋がりや活動の幅を大きく広げることができます。

特産品のインターネット販売も可能に

ふれあい倉庫で販売している町の特産品などのインターネット販売のコーナーをホームページ上に設置し、ホームページ上に掲載されている商品情報などを活用して、家にいながら地元の生産者の顔が見える安心した商品購入が可能となります。

学校の情報も入手可能に

町内の小中学校の行事予定や、学校から保護者向けのメール配信サービスの受付窓口を設置します。子どもたちを安心して学校で学ばせることのできる環境づくりを進めます。

新しいホームページのイメージ図



今後、「町民活動支援システム(仮称)」の開設に向け、参加団体の募集や利活用説明会について広報等でお知らせをします

▼問合せ 情報課情報管理係(☎23-3069)

シリーズ 当別この逸品 その5

町内のこだわりの味をレポートします



松田 進さん

ハレルヤ農産 ベーコン

本物の味を追求する
養豚を理解してこそ、製品へ

- おいしさの秘密は 本場仕込み! -

豚は生まれた時の体重は1.3kg位ですが、出荷する6カ月目では110kgにもなり、生涯に70頭以上の子どもを生みます。餌の管理や飼育法で食味は大きく変わり、奥が深くまた、経営方法によっては養豚は、収益からも魅力的な農業と言えます。

40年前は当別に110戸も養豚をしている農家があり、自分も養豚を目指して本場のデンマークで1年間勉強しました。加工肉としては世界一といわれる「ランドレース」という豚の飼育や食肉加工などの技術を、学校での実習や農場でのホームステイをとおして身につけてきました。試行錯誤を繰り返し、1982年からベーコン、ハムなどを製品化して販売しています。

原材料の状態を吟味できなければ良いものは作れません。最初の10年くらいは、豚の飼育管理から肉の加工までを一貫して行うよう努力してきましたが、1日1頭を飼育し加工するのが、家族経営の限界と判断し、現在では近郊の養豚農家から仕入れて、加工品の製造に専念しています。

市販のベーコンは調味料、香辛料などを合成した調味液を、肉に染み込ませて大量に製造するのが主流になってきています。うちでは昔ながらの味付け、しっかりと薫煙作業を行い、逆にこのことが肉本来の味を引き出させ、香ばしいベーコンに仕上がります。ハンドメイドにこだわる理由がここにあります。

寒い季節のお奨めのベーコン料理は、シチューやポトフなどの鍋物。特に野菜の味を引き出すのにこれからは旬となります。卵を引き立たせるベーコンエッグも格別ですよ。

▼ハレルヤ農産 (弁華別 73-1 ☎ 23 - 2775)

ベーコンは100gあたり376円から

ふれあい倉庫および本店で

他にもレバー、フランク、フライシュケーゼなど多数

練習は家族みんなの協力で

真田
Sanada Rena
玲菜 さん

西当別中学校 3年



全国少年フェンシング大会、女子中学生の部で2位
2月上旬、フランス パリの世界大会へ

フェンシングは静かなブーム？

記憶にまだ新しいと思いますが、北京オリンピックで日本人がフェンシングで初のメダル（銀メダル）を獲得しました。近年はフェンシング愛好者は徐々に増えています。全国では1万人、北海道で100人といわれていますが、道内のレベルは格段に上がってきています。そう話すのは、玲菜さんの父でコーチも務める昌浩さんあきひろ。自身が学生時代、フェンシングで汗を流し、国体出場の経験を持つことから、玲菜さんと弟も自然とフェンシングに親しんできました。

週に4日の練習の合間にも塾に通うなど勉強との両立に心がけているといいます。担任の石川先生は「根性もあり学校での成績も伸びています。他の生徒のように部活動ができな

いことを寂しがっていたようですが、保健体育委員長にもチャレンジして、見事にやり遂げました。」と応援しています。普段の練習は中学生も高校生の男子に混じっての実戦練習。腰痛や手のしびれなど、けがも多いといいます。「壁に当たった時は友達とおしゃべりしたり、音楽を聴いたりして発散しながら基礎練習を繰り返しています。これも家族みんなの協力があって出来たことと思います。」

フェンシングして良かった事は

全国の友達に会えることが楽しみです。しかし、対戦中は友達であっても真剣勝負です。大きく出てきた相手にタイミングを取って突く。決まった時は楽しいです。また、競技を通して、物事は努力と実行がな

ければ成し得ないということが分かってきました。

パリの国際大会は、全世界から男女合わせて600人前後が集まり、クラス別に朝6時から夜10時までのハードなスケジュールで戦うといいます。日本からは男女各4人が出場する予定。初の国際試合が本場フランスでの大会ですが、緊張はしていない様子です。

「高校でもフェンシングを続け、ナショナルチームへ入りたい。もちろんオリンピック出場が夢です。」と話してくれました。

町内でも見学できます。

毎週日曜日、午後4時から2時間程度、西当別小学校体育館で練習があります。（試合・遠征時にはお休みする場合があります。）

問合せは真田さん ☎ 26 - 3560

文化活動・交流の拠点
ふれあい倉庫「赤れんが6号」

■ ふれあい倉庫情報

【カルチャーホール】

「第6回歴史講座」

▼日時 1月30日(土) 13時30分～

▼内容 太美、高岡、川下、蔵岱、東裏の開拓

▼提言者 金子景次郎 氏

▼主催・問合せ 町教委社会教育課 (☎ 22 - 3834)

「景観と看板のあり方を考える」セミナー

▼日時 1月20日(水) 18時30分～

▼内容 町内で見かける看板と景観に関するセミナー

▼講師 (株)KITABA 橋場光 氏

(株)ドーコン角田洋 氏 (コーディネーター)

▼問合せ 町美しいまちづくり課 (☎ 23 - 3073)

【多目的ホール】

「歴史展示会」当別町の歴史ある写真や資料の展示会

▼日時

1月29日(金)～2月4日(木) 10時～15時

▼問合せ 金子景次郎 (☎ 26 - 4019)

ふれあい倉庫臨時営業

▼日時 1月2日(土)・3日(日) 13時～17時

ポイントカード会イベントにあわせ、営業します。

お楽しみ福引きで景品を当てるチャンス。

(お一人様一回限り)

当別町商工会歳末大売出し景品交換

▼抽選日 1月15日(金)

▼景品交換期間 1月15日(金)～2月16日(火)

11時～16時(月曜日を除く)

▼交換場所 ふれあい倉庫

▼問合せ 町商工会 (☎ 23 - 2447)

JR石狩当別駅前南口駐車場について

駐車場は、ふれあい倉庫開館時間の午前9時から午後7時まで使用できます。夜間の駐車は、除雪作業に支障が出ますのでご遠慮ください。

▼問合せ ふれあい倉庫 (☎ 27 - 6600)
商工課 (☎ 23 - 3129)

続

町長の日記

平成21年12月11日(金)

今日は学園都市線の電化工事の起工式が札幌市の篠路駅で挙行された。

丁度、私は当別ダムの来年度の予算がどうなるのか見通しがつかない状況なので、道内のダム建設中の市町村長さん達と上京中だった。

10月には当別ダムの定礎式があり、12月には学園都市線の起工式なので一緒に東京に行った町村長さん達に「当別町はいいですね」と言われたが事業着工の儀式は終わっても実際に完成する迄には、どれくらい予算がつくのか、当別町の負担はどうなるのか全く予想が出来ない時勢なので悩みが大きい。

既に着工が決まっていた札幌区間は当別区間より事業費は3倍くらい多くても、札幌市の実際の負担はかなり少なくて済むが、来年度から調査が始まる当別区間は情勢の変化で町の実質負担は札幌市よりも多くなる。

「当別ダム」も「学園都市線電化」も「337号線の4車線化」も平成24～25年迄には完成出来る見通しだったが、ここへ来て不安が多い。

夜、ホテルで一人になった時、師走は「師のところへ走る月」と言うが今の私は走らなければならない「先生」が多くなってしまって誠に忙しい。

それでも、どの政党の先生も快く話を聞いて下さるので希望の持てる一日だった。だんだん眠気が差してきた中で子供の頃、札沼線が豪雪でラッセル車も動けなくなった時、沿線の農家の人達の意志で大きなスコップを持って除雪を手伝った良き時代の事を思い出した。

札沼線を敷いてくれた先人のお陰で私は「汽車」で高校へ通えたし、私の子供の時代は「ディーゼルカー」で高校へ通い、部活が終わっても帰ってこれた。孫の世代は「電車」で高校へ通わせてやりたい。

新年を迎えると当別町開拓140年になる。明治43年(100年前)鉄道院が篠路から当別方面に鉄路を実測の為に長い縄を張ったのを見て村民の喜びは大変なものだったと祖父が話してくれた事があった。

記録によると、鹿野村長さんが鉄道請願の為、初めて上京したのは今から90年前になる。

当別町長衆亭俊考

入札**入札参加資格審査申請書を受け付けます**

平成 22 年度の工事・設計業務・物品・設備管理委託などの入札参加資格審査申請（中間年申請）を受け付けします。

▼添付書類

納税証明書（法人：法人税と消費税および地方消費税その 3 の 3、個人：申告所得税と消費税及び地方消費税その 3 の 2、町内業者は法人住民税若しくは町道民税）等必要書類を添付してください。

また、審査結果通知送付用封筒に宛先を記入し、80 円切手を貼付してください。なお、申請については持参提出とし、郵送は認めません。

▼受付日時

2 月 1 日～15 日（土・日、祝日は除く）、9 時～11 時 30 分と 13 時～16 時。

▼受付場所

当別町役場 2 階財政課

▼申請用紙

①建設工事・設計業務等

北海道土木協会（札幌市中央区北 3 条西 7 丁目 1 緑園ビル）で販売

②建設工事に伴う物品及び一般物品、設備管理委託等

財政課管財係に備え付けています。（当別町ホームページよりダウンロード可）

▼問合せ 財政課管財係

（☎ 23 - 2331）

人事**人事異動（主査以上）
平成 21 年 12 月 1 日付け**

【福祉部福祉課】

福祉課参事～江口昇

納税**町税納付済確認通知書を送付します**

平成 21 年中（1 月～12 月）に町道民税・固定資産税・国民健康保険税の納付に口座振替（自動払込）を利用されていた方には、1 月中旬頃に領収証の代わりとなる「町税納付済確認通知書」を送付します。確定申告等にご利用ください。

▼夜間納税相談

毎月第二・第四木曜日

19 時 30 分まで

▼問合せ 納税課納税係

（☎ 23 - 2341）

水道**ご注意ください
水道の悪質な訪問販売**

最近、「水道課からの委託（指示）で来ました」などと役場と関係あるように装った訪問販売や点検商法が発生しています。

上下水道課では、以下のような行為は行っておりませんので、十分にご注意願います。

★突然訪問し、簡単な水質検査や配管の確認を無料で行った後、浄水器の販売・斡旋や屋内配水管の取り替え等の工事契約を行うこと。

★お客様から要請のない水質検査や漏水検査などを行ってお金をいただくこと。

★水道メータの有料交換を行うこと。

水道の修理は、当別町の指定を受けた給水装置工事業業者しか出来ません。「おかしいな？」と思われたら、上下水道課にお問い合わせください。

▼問合せ

上下水道課（☎ 22 - 2411）

元町浄水場（☎ 23 - 2713）

農業**農地法等の一部が
改正されました**

国内の食料生産の増大と国民の皆様に対する食料の安定供給を確保するため、農地法等の一部が改正され、平成 21 年 12 月 15 日から施行されました。

▼主な内容

①これ以上の農地減少を食い止め、農地を確保するため、農地転用規制が強化されます。

②農地を貸し借りしやすくし、最大限に利用するため、農業者以外の個人や一般法人の参入が容認されます。ただし、農地を適正に利用していない場合に貸借契約を解除することができ、地域の農業者との適切な役割分担の下に農業経営を継続的・安定的に行われることが条件になります。

③標準小作料制度が廃止され、新たに農地の賃借情報が提供されます。

④相続等農地法の許可を要しない権利取得についても、農業委員会に届け出をしなければなりません。

▼問合せ

農業委員会事務局

（☎ 23 - 3279）

当別消防出初式

当別消防署・消防団が出初式を行います。式典には、一般の方も見学できますので、是非お越しください。

▼日時 1 月 7 日（木）11 時～

▼会場 総合体育館（前日より総合体育館駐車場を閉鎖しますので、ご協力願います）

▼詳細 当別消防署庶務係

（☎ 23 - 2537）

後期高齢者医療制度のお知らせ

住民説明会を開催します

平成20年4月から後期高齢者医療制度が始まりましたが、制度に関することや、平成22年度からの新しい保険料率に関する説明会を下記のとおり行い、皆様のご意見をお聞きします。

年齢にかかわらず、どなたでも出席できます。申し込みの必要はありませんが、会場の規模により定員になり次第入場を制限させていただくことがあります。

▼日時 1月13日(水曜日)14時～16時

▼会場 いずれも日時は同じです。

・札幌会場

札幌市民ホール(札幌市中央区北1条西1丁目)

・岩見沢会場 岩見沢市自治体ネットワークセンター(岩見沢市有明町南1番地20)

▼主催・問合せ

北海道後期高齢者医療広域連合(☎011-290-5601)

保険料の支払い方法の変更について

後期高齢者医療保険料を『特別徴収(年金からの天引き)』で納めていただいている方は、申請により『普通徴収(口座振替)』に変更することができます。

※平成22年1月29日(金曜日)までに手続きをしていただいた場合は、平成22年4月からの特別徴収を中止することができます。そして、7月からは普通徴収で納めていただくことになります(年間の保険料は変わりませんが、1回当たりの納付額が変わることがあります。)

▼申請時に必要なもの

①後期高齢者医療の被保険者証(保険証)

②口座振替を希望する口座の預貯金通帳

③口座に届出をしている印鑑

④徴収方法変更申出書(役場の窓口でお渡しします)

※口座振替を申し込む際の口座振替依頼書は、銀行や郵便局の窓口で直接提出していただくことになりますので、ご了承ください。

▼申請・問合せ先 住民課国保・後期高齢者医療係(☎23-2467)

申請は随時受け付けていますが、口座振替に切り替わる時期は、申請の時期によって異なります。



プレイハウス入所希望者を募集します

平成22年度の入所希望者は、下記受付期間内に申し込みください。

▼入所対象者 共働きなどにより、月14日以上かつ2か月以上継続して、放課後に保護者が不在となる家庭の児童(小学校1～3年生)

▼開設場所・定員

当別子どもプレイハウス(元町) 定員100名

西当別子どもプレイハウス(太美町) 定員60名

▼開設日時

平成22年4月1日～平成23年3月31日

(日曜、祝日、お盆・年末年始を除く)

・学校登校日 放課後～18時

・土曜および長期休業期間 8時30分～18時

▼費用 保育料 月額2,000円

父母会費 月額2,000円 保険料 年額600円

▼申込方法・期間 入所申込用紙は2月1日(月)から、ゆとりおよび各プレイハウスで配布しますので、雇用証明書等の必要書類と保険料600円を添えて、2月26日(金)までに申し込みください。なお、太美出張所では取り扱いをしませんので、ご注意ください。

▼詳細 福祉部子育て推進課子ども係

(ゆとり内・☎23-3024)

忘れずに受診しましょう がん検診

がんは早期に発見し、治療することが大切です。

自分のためにも、家族のためにも、がん検診を受診しましょう。受診を希望する方は下記まで、事前に必ずお申し込みください。

①センター健診

集合場所からバスで札幌検診センターへ送迎します。

▼対象・対象年齢 胃がん(35歳～)・肺、大腸、乳がん(40歳～)、子宮がん(20歳～)、骨粗しょう症検診(30歳～59歳)

▼日時・集合場所

3月3日(水)7時55分～8時10分 ゆとり

②個別検診

札幌の検診センターにて受診できます。詳細は、下記までお問い合わせください。

子宮頸がん・乳がん検診の無料クーポン券について

9月1日付けで、一定年齢に達した女性に対して、子宮頸がん・乳がん無料クーポン券と検診手帳をお送りしています。有効期限は、3月31日までです。

まだ受診されていない方は、有効期限内に受診しましょう。詳細は、下記までお問い合わせください。

▼詳細 福祉課保健サービス係(ゆとり内・☎23-2346)

福 祉

募集します 介護認定調査員

▼業務内容 介護保険による要介護認定申請者に対する訪問調査業務ほか

▼応募資格 介護支援専門員の資格を有する満60歳未満で普通自動車運転免許所持者。

▼募集人数 1名

▼勤務期間

4月1日～23年3月31日

▼勤務時間 月～金曜日の8時45分～17時15分のうち、週29時間以内

▼勤務先 ゆとろ

▼月額報酬 172,200円

▼応募書類 履歴書・本人の住民票・介護支援専門員の資格を証明する書類・運転免許証

▼応募締切 2月19日(金)

▼申込み・詳細

福祉課介護サービス係(ゆとろ内・☎23-3029)



朝倉英雄氏に 紺綬褒章を伝達

スウェーデンヒルズ内に所有する住宅と土地を当別町へ寄附した朝倉英雄氏が紺綬褒章を受章し、褒章の伝達を行いました。

朝倉英雄氏のご尊父故朝倉盛正氏は、長年にわたりスウェーデンヒルズ町内会役員、会長を歴任しており、スウェーデンヒルズ地区の地域活動を行っていたことから、朝倉英雄氏はその遺志を継ぎ、相続した住宅等を公益のためにと当別町に寄附されました。

予 防 接 種

新型インフルエンザ 予防接種情報

新型インフルエンザの予防接種の予約、開始状況をお知らせします。

▼既に予約・接種が開始されている方 妊婦・基礎疾患を有する方・幼児・1歳未満児の保護者等・小学生・中学生・高校生

▼今後予約・接種が開始される方 高齢者(65歳以上) 予約開始:1月中旬～ 接種開始:1月下旬～

▼接種方法

接種希望の方はあらかじめ医療機関へ予約してください。

※非課税世帯、生活保護受給世帯の方で接種希望の方は、下記までご連絡ください。

▼問合せ

福祉課保健サービス係
(ゆとろ内・☎23-2346)

健 康

参加しませんか 健康づくりセミナー

膝や腰などに痛みがあっても無理なくできる運動を紹介します。参加料は無料です。

▼日時 2月2日(火)

13時～15時

▼会場 ゆとろ

▼内容 講話「痛みがあってもできる運動」

講師 はつらつ当別センター長
野坂 達也 氏

動きやすい服装でご参加ください

▼申込方法 1月26日(火)までに下記までご連絡ください。

▼申込・問合せ

福祉課保健サービス係(ゆとろ内・☎23-2346/FAX25-5018)

あそびのひろば ☆1月の日程☆

時間は全て10時から11時30分

▼こりす・うさぎ(1歳6か月～就学前)

会場 ゆとろ(全て火曜日)

12日・19日・26日

▼キャロット(1歳6か月～就学前)

会場 ふとみ保育所(全て水曜日)

13日・20日・27日

▼ミニトマトクラブ(乳児支援)

14日(木) ゆとろ

28日(木) ふとみ保育所

▼サロン(0歳～就学前対象)

わんぱくサロン(子どもハウス)

毎週月・水曜日(4、6、11日はお休みします。)

すみれサロン(ふとみ保育所)

毎週金曜日(8日から)

▼詳細・申込み 子育て支援係

(ゆとろ内・☎25-2658)

地域オープンサロン 1日コックさん 今月の出店者・メニュー



☆26(火) 熊坂貴子さん

ヘルシーベジランチ 550円

☆28(木) 佐藤信廣さん

そば定食 700円

▼詳細 共生型地域オープンサロン

(☎22-0775)

お詫びと訂正

広報とうべつ12月号No.675号の22ページ記載の少年の意見発表会の会場を誤って記載していました。

正しくは「ゆとろ」ですので、訂正し、お詫び申し上げます。

住民基本台帳カード(住基カード)を利用しませんか

①身分証明書として利用できます

写真付きの住基カードは、運転免許証などと同様に公的な身分証明書として利用できます。

住民票や戸籍謄本等の請求、婚姻等の戸籍の届出、住所の異動をするときの本人確認、金融機関での口座開設、携帯電話の新規購入する場合などに利用できるほか、全国の市区町村窓口でも、本人や世帯の「住民票の写し」の交付を受けることができます。

②電子申請を行うことができます

電子証明書(公的個人認証サービス)を利用して、自宅や職場からインターネットを通じて国や地方の行政機関へ手続き(電子申請)を行うことができます。

なお、電子証明書の取得時に手数料として500円、電子申請には住基カードの情報を読み取るためのICカードリーダーライターをご自身で購入していただく必要があります。

▼住基カード申請に必要なもの

- ・証明用として撮影された顔写真1枚
縦4.5cm横3.5cm程度(電子申請用として利用される場合は、写真なしでも申請できます)。
- ・印鑑
- ・免許証、健康保険証、年金手帳等の本人が確認できる書類
- ・手数料500円

以上のものを持参し、申請者本人が下記窓口へお越しください。代理人の場合は委任状が必要です。

申請からおおよそ2週間でカードを交付します。

▼詳細・問合せ

住民課戸籍年金係(☎23-2463)

詳細情報は、下記ホームページをご覧ください。

住基カード <http://juki-card.com/index.html>

電子証明書 <http://www.jpki.go.jp/index.html>

年金 読んで得する年金・国保のお話 国保

【社会保険庁からのお知らせ】

老齢年金を受給後に、かつて会社勤めで厚生年金に加入していた時期があったことが判明し、その期間が第3号期間と重なっていた場合、従前は厚生年金が切れた後の第3号期間は未届け期間として国民年金保険料が未納とされ、過払いとされていた年金を国に返還していました。

今後は、退職後の第3号期間が引き続き保険料納付期間として年金額に反映されることになり、過去の年金額が減額とならなくなりました。すでに年金額を返納された方には、返納した額が返還されます。なお、必要な手続きは、年金事務所に申請書を提出していただく必要があります。

■役場窓口年金相談日

1月12日(火)・25日(月)〈戸籍年金係窓口〉

■年金保険相談所の開設

主催 札幌北年金事務所

日時 1月20日(水)10時～15時

場所 商工会館(錦町)

※年金保険相談は待ち時間短縮のため、1月から「予約制」になりました。ご相談される方は、札幌北年金事務所(☎011-717-4133)までお電話願います。

【国民健康保険への加入手続きはお済みですか】

職場の健康保険などが喪失したときは、喪失後14日以内に社会保険等資格喪失証明書などを持参し、役場国保・後期高齢者医療係で手続きをしてください。

国民健康保険は、市町村が運営し、職場の健康保険の加入者など以外は、すべての人が加入する制度です。

【さかのぼって加入することになります】

たとえば、2年前に退職後、国保に未加入のまままで過ごし、風邪・病気などで病院にかかる時に国保の加入の届出をしたとしても、国保の加入日は、届出をした日ではなく職場の健康保険が切れた日(退職日の翌日)となります。

そのため、保険税もさかのぼって納めなければなりませんので、届出が遅れるほど一度に納める国保税が高額になり、経済的に負担が大きくなります。

▼国保・後期高齢者医療についての問合せは

住民課国保・後期高齢者医療係(☎23-2467)

▼年金についての問合せは

住民課戸籍年金係(☎23-2463)



当別町子育て行動計画へのご意見を募集します

町では、子どもの未来をみんなで築くまちづくりの実現をめざして、「当別町子育て行動計画（後期計画）」を策定しています。この計画（素案）に対して、多くの町民の皆様からのご意見を募集します。

▼素案の公表場所 ①町ホームページに掲載

<http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/>

②町公共施設へ備えおきます

役場（1階 環境生活課カウンター）、太美出張所 総合保健福祉センター「ゆとろ」、総合体育館、白樺コミュニティセンター、西当別コミュニティセンター

▼意見の募集期間

1月20日（水）まで（郵便の場合は当日消印有効）

防犯協会ニュース

●犯罪や事故のない新年へ

・当別地域にも、ひったくり・抱きつき・露出狂・降り込め詐欺が増えています。被害にあったらすぐに110番通報を！！

●平成21年中の刑法犯発生状況（平成21年11月末）

侵入窃盗	自動車盗	車上狙い	タイヤ盗	自転車盗	万引き	不審者
21件	0件	18件	6件	24件	8件	8件

●当別町防犯協会・☎23-2711

▼意見提出方法

郵便、FAX、電子メール、素案の公表場所に設置してある投函箱への投函のいずれかの方法で提出ください。

▼その他

意見の提出にあたっては、住所、氏名（団体の名称）を記載してください。

意見の提出様式は自由です。ただし、「当別町子育て行動計画（後期計画）」と明記してください。

お寄せいただいた意見の概要及び意見に対する町の考え方については、後日公表します。なお、住所、氏名（団体の名称）については、公表しません。

▼問合せ・提出先 福祉部子育て推進課子ども係

〒061-0234 当別町西町32番地2

電子メール kosodate1@town.tobetsu.hokkaido.jp

FAX25-5018 ☎23-3024

保健従事者を募集します

▼応募職種 保健師または助産師、看護師資格を有する方

▼勤務期間 4月1日～平成23年3月31日

▼勤務先 ゆとろ（西町）他

①非常勤職員 報酬 172,200円

勤務時間 1週29時間（週4日程度）

②臨時職員 賃金 半日勤務4700円

勤務時間 1か月に2日（半日）程度

▼応募書類 履歴書・本人の住民票・保健師または助産師、看護師免許証の写し

▼締め切り 2月19日（金）

▼申込・詳細福祉課保健サービス係（☎23-2346）

広 告

相談

法律相談 町の顧問弁護士が、皆様の相談に応じます。

▼日時 1月7日(木)
2月4日(木)
13時30分～

▼申込み 福祉係 (☎23-3019)

介護相談 介護や高齢者虐待に関する相談に応じます。

▼日時 月～金曜日
8時45分～17時15分

▼申込み 地域包括支援センター
(☎25-5152)

心配ごと相談

心配や悩み相談を受け付けます。
(毎月第4木曜日)

▼日時 1月28日
13時～16時

▼申込み 社会福祉協議会
(☎22-2301)

消費生活相談 契約トラブルや消費生活に関する相談に応じます。

▼日時 月～金曜日
8時45分～15時

▼場所 町民生活係窓口(役場1階)
(☎23-3209)

寄付

☆当別町社会福祉協議会へ

- ▼田村 則さんより 5万円
- ▼加藤正雄さんより 5万円
- ▼津崎良一さんより 5万円
- ▼当別まどかの会より 33,960円
- ▼伊東議司さんより 3万円
- ▼池田つや子さんより 3万円
- ▼匿名の方より 25,500円
- ▼牧野志保子さんより 1万円
- ▼エゾサリヴァンショー実行委員会より 7,279円
- ▼渡辺ケイ子さんより手編みの靴下160足
- ▼住谷ミツ子さんより手編みの靴下62足、靴下カバー13足
- ▼笠森 ヒデさんより雑巾10枚
- ▼当別町ことぶき大学よりタオル50枚、雑巾51枚、ゴミ箱100個
- ▼赤磨キイさんより手編みの靴下7足
- ▼根府定幸さんよりバスタオル他

◎予備自衛官補募集◎ 平和を、仕事にする。 陸海空自衛官募集

採用区分	一般公募	技能公募
応募資格	18歳以上34歳未満の方	18歳以上で保有する技能に応じて53～55歳未満
処遇	教育訓練召集手当：日額7,900円	
訓練教育	50日／3年以内	10日／2年以内
受付期間	1月12日(火)～4月9日(金)まで(締切必着)	
試験日	4月17日(土)・18日(日)・19日(月)のうち指定する日	
予備自衛官補とは、社会人や学生であっても有事には、自衛官として活動する予備自衛官になるための制度		
▼詳細 自衛隊札幌地方協力本部江別地域事務所 (☎011-383-8955) 役場環境生活課町民生活係 (☎23-3209)		

交通安全情報

交通事故がない新年を！

一人一人が交通事故に気を付け、明るい安全・安心な一年を
○スピードダウンと時間にゆとりを持った運転を

(平成21年11月末の交通事故累計)

	H21年	H20年	増減数
発生件数	59	66	-7
死者数	4	1	3
傷者数	88	99	-11

■人の動き 12月1日現在 ■ ()は前月との比較

人口	18,883人	(21人減)
世帯	7,755世帯	(2世帯減)
男	9,206人	(6人減)
女	9,677人	(15人減)

広告

HOT

コミュニケーション

心温まるコンサート



旧東裏小学校にある家具工房旅する木で春に続いて2回目のコンサートが開催されました。

札幌在住でプロの演奏家「札幌管楽ゾリスデン」の4名がソロやアンサンブルの演奏を通してトランペット、サクソ、チューバ、ピアノそれぞれの美しい音色を響かせ、来場者を楽しませました。

(11月29日)

MYみそづくりに挑戦!



身近な大豆で昔ながらの田舎味噌を作ってみようと、東裏の地域グループ「当別町田園文化創造協議会」によるみそづくり講習会が開かれました。

この講習会は、同協議会による初めての取り組みで、東裏体験農園で野菜などを作っている方を中心に呼びかけ15組の参加者が集まり、食生活改善協議会の指導により1斗樽で5個を仕込みました。

樽は春先にカビの点検や「切り返し」というみそを混ぜ合わせる作業を行い、1年間熟成させるといいます。

(11月28日)

全道シルバー作品展に入賞



北海道文化団体協議会主催のシルバー作品展に町内在住の3名が入賞しました。

本町からは、25作品が応募され、書の部では門馬きよ子さん(80歳)が北海道知事賞、島田フミさん(81歳)が北海道文化団体協議会会長賞、工芸の部では藤田政子さん(71歳)が北海道文化団体協議会会長賞をそれぞれ受賞しました。

3名は町長に受賞の報告のために来庁し、「まだまだ頑張ります。」と話していました。これからの創作活動にも期待しています。

(12月1日)

広 告

今年もファイターズが熱かった



当別ファイターズクラブがプロ野球日本ハムファイターズ選手との交流会を田西会館で行いました。当別に来ると次のシーズンには活躍できるというジンクスまであり、今回は、チーム最多登板でリーグ優勝を支えた菊地和正投手と俊足巧打が魅力の村田和哉外野手が来てくれました。

トークは苦手という2人でしたが、恋愛や休日の過ごし方などや、日頃の練習で気をつけていることをジョークも交えながら楽しく盛り上げ、抽選会では、選手2人がその場でサインを入れたグッズもあり、会場が大いに沸きました。

(12月6日)

当別スキー連盟 30年の歩み



当別スキー連盟が上部団体である北海道スキー連盟に加盟してから30年を迎え、加盟30周年記念式典を開催しました。

当別スキー連盟には、スキー指導員とパトロール合わせて56名が在籍し、管内のスポーツフェスタで優秀な成績を残したほか、小学生へのスキーレッスンなどの活動をしています。

式典では、古江会長から近年のスキー界を取り巻く情勢をふまえて「冬季のスポーツとして安全で楽しいスキーをこれからも普及させることが必要」と挨拶があり、これからの発展を願いました。

(12月5日)



広 告

健康ひろば 1月の予定

各種健診

健診名	受付日時 / 場所	対象・内容	
乳幼児	4か月・10か月児健診	8 金 13:00～14:00 ゆとろ	個別通知 しています
	1歳8か月・3歳児健診	15 金 13:00～14:00 ゆとろ	
各種健診	胃・肺・大腸がん検診	14 木 7:30～9:00 ゆとろ	町内に検診車が来ます。
	①巡回ドック ②フレッシュ健診	27 水 7:30～9:30 西コミ	対象 ①国保に加入している40～74歳未満の方 ②職場で健診を受ける機会のない18～39歳の方
		28 木 ゆとろ	
		29 金 ゆとろ	
	肝炎ウイルス検診	町内委託医療機関で随時実施	B・C型肝炎ウイルス検査
	後期高齢者健診	予約の上、受診ください	75歳以上の方
特定健診		40～75歳未満の方	

※特定健診は、江別市立病院、北海道医療大学病院（あいの里）でも受診できます。

予防接種

種類	受付日時 / 場所	対象
BCG 予防接種	8 金 14:00～14:30 ゆとろ	生後6か月未満の乳児
DPT、DT、麻疹風疹混合ワクチン	随時個人で接種可。右記医療機関へ予約の上、母子健康手帳を持って受診ください。	

■各種健診・予防接種についての詳細・申込み

福祉課保健サービス係（ゆとろ内・☎23-2346）

■特定健診・後期高齢者健診についての詳細・申込み

住民課国保・後期高齢者医療係（☎23-4044）

つどい

事前申し込みが必要です

つどい名	日時 / 場所	対象
友遊会 (当別地区)	25 月 10:00～13:00 ゆとろ	高齢の方で外出の機会が少なくなっている方
かすみ草の集い (西当別地区)	26 火 10:30～14:30 西コミ	
断酒会	第1・第3月曜 18:00～21:00 ゆとろ	お酒で悩んでいる方・家族
身体障害者カラオケの会	12 火 13:00～17:00 ゆとろ	障害者の方どなたでも

▼申込み 友遊会・かすみ草の集い

保健サービス係（☎23-2346）

断酒会 日中（江別保健所・☎011-383-2111）

夜間（工藤・☎22-2510）

身体障害者カラオケの会 社会福祉協議会
（ゆとろ内・☎22-2301）

各種相談

相談名	日時 / 会場 / 申込み等
健康相談	27 水 9:30～11:30 会場 / ゆとろ 申込み / 保健サービス係
心の健康相談 【心の悩みについて 専門医が相談】	22 金 13:30～16:00 会場・申込み 江別保健所 （☎011-383-2111）

町内委託医療機関

肝炎ウイルス検診、特定健診、

後期高齢者健診は全ての医療機関で実施

医療機関名	電話番号	予防接種
勤医協当別診療所	23-3010	○
近藤医院	23-2021	○
さわぎき医院	25-2055	○
スウェーデン通り内科 循環器科クリニック	25-3151	○
とうべつ内科クリニック	22-1313	
堀江病院	22-3111	
北海道医療大学 歯科内科クリニック	23-1604	

広 告

急病当番医（内科系）

- ◆ 平日 19時～21時
- ◆ **土曜** 14時～17時
- ◆ **日曜・祝日** 9時～12時・14時～17時

日	月	火	水	木	金	土
スウェーデン	さわぎ	堀江	勤医協	スウェーデン	堀江	堀江
3	4	5	6	7	8	9
堀江	勤医協	スウェーデン	さわぎ	近藤	堀江	堀江
10	11	12	13	14	15	16
堀江	堀江	勤医協	スウェーデン	さわぎ	とうべつ	堀江
17	18	19	20	21	22	23
堀江	堀江	堀江	勤医協	スウェーデン	さわぎ	とうべつ
24	25	26	27	28	29	30
近藤	堀江	堀江	堀江	勤医協	スウェーデン	さわぎ
31	2/1	2	3	4	5	6
とうべつ	近藤	堀江	堀江	堀江	勤医協	スウェーデン
7	8	9	10	11	12	13
さわぎ	とうべつ	近藤	堀江	堀江	堀江	勤医協

■ **江別市夜間急病センター**（江別市錦町 14 番地 5）
 内科・小児科の急病の方の診察をします。
 応急対応をします。薬は 1 日分の処方です。
受付時間 19時～翌朝 6 時 30 分（年中無休）
☎ 011 - 391 - 0022

■ **北海道救急医療情報システム**
 受診可能な病院を検索できます。
☎ 0120 - 20 - 8699
☎ 011 - 221 - 8699（携帯電話から）
 FAX 011 - 272 - 8699
 URL <http://www.qq.pref.hokkaido.jp>

【2月の予定】

5	金	4 か月・10 か月児健診	ゆとろ	13:00～14:00
5	金	BCG 予防接種	ゆとろ	14:00～14:30
15	月	友遊会	ゆとろ	10:00～12:00



いきいき
健康生活

健診で体を中からチェック

「若いから」って、ほんとに大丈夫？

「何だか、太ったな」とか、「運動不足だな」と感じても、健康づくりは後回しになりがちですが、その運動不足や食生活の偏りなど、日々の生活の乱れは、後の生活習慣病の発症を高める要因となります。自分では何気ない生活の繰り返しですが、見えない体の中では、確実に血管や内臓が傷みはじめます。

日頃から健診を受け、症状がない時期から見えない体の中をしっかりと見つめ、できることから生活を改善することが大切です。

フレッシュ健診にお気軽にお申し込みを

健診は、1 時間程度で終了します。お子さんをお連れの方は、遊び場を用意してありますし、検査中は、スタッフがお預かりすることもできます。

▼ **対象** 18 才～39 才の町民（職場で健診を受ける機会のない方）

▼ 会場・日程

西当別コミセン 平成 22 年 1 月 27 日（水）

ゆとろ 平成 22 年 1 月 28 日（木）・29 日（金）

▼ **受付時間** 7 時 30 分～9 時 30 分

▼ **内容** 身体・血圧測定、血液検査、医師診察

▼ **料金** 一般（1,500 円）当別町国保の方（1,000 円）

▼ **申込・詳細** 福祉課保健サービス係

（ゆとろ内・☎ 23 - 2346）

広 告

Town Topics

タウン トピックス

まちの話題

広報誌で紹介した写真または
データを希望者に提供します。
お申し込み
情報課広報広聴係 (Tel.23-3069)



豆腐っておいしい！

11月27日 当別小学校

町内の子どもたちに、身近な農業について考えてもらおうと、JA北いしかり青年部が当別小学校の総合学習の時間で豆腐作りの授業を行いました。

この事業は、子どもたちに大豆の種まきから育成、収穫、加工を体験させ、農産物が食べ物として食卓に並ぶまでの流れを伝えようと同青年部当別ブロックにより3年前から実施されています。この日は5年生106名が豆腐作りに挑戦、うるかした大豆をミキサーにかけ、鍋で煮つめながら、型枠に流し込む作業を行いました。



合唱の魅力を堪能！

12月1日 ふれあい倉庫

町内のコーラスグループ「レディーズハーモニー」と町教育委員会の共催で、「第17回ふれあいの夕べ」が開催されました。

同グループは結成から24年目を迎えた今年、文化活動への貢献が認められ、石狩管内「文化奨励賞」を受賞しました。今回は、合唱曲や日本の昔話の名曲、中学校で歌われている合唱愛唱歌など12曲を披露。また、合唱指導に携わってきた3人をゲストに迎えて合唱の魅力についてのトークショーも行われました。



クリスマスを呼ぶ ルシア祭

12月13日 スウェーデン交流センター

スウェーデンの光の祭ともいわれる伝統行事、「ルシア祭」が行われました。

今年は東海大学に留学中のロシア人学生がルシア姫に、ターナ姫、星の子、トムテ（サンタ）には町内から応募のあった小学生18名がそれぞれ扮しました。

サンタルチアの歌とともに行進したルシア姫が、クリスマスの始まりを告げ、来場者にクッキーをプレゼントするなど、北欧風のほのぼのとしたひとときを過ごしました。

編集・発行 当別町企画部情報課 広報「とうべつ」1月号 平成22年1月1日発行 通巻676号

ホームページ 町 <http://www.town.tobetsuhokkaido.jp/> 町教委 <http://www.town.tobetsuhokkaido.jp/chomin/kyouiku/>